

令和7年度
事業報告書



一般財団法人 国土計画協会

1. 調査研究事業

(1) 国土計画のあり方に関する調査研究

(「国土計画のあり方に関する研究会」における調査研究)

令和5年に策定された第三次国土形成計画を含め、これまでの国土計画の評価を行うとともに、これからの国土計画のあり方について検討する研究会を新たに令和6年10月に設置しました。

令和7年度はこれまでの国土計画の成果・課題等及びこれからの国土計画の果たすべき役割や方向性等について、委員及びゲストスピーカーによるプレゼン、意見交換などを行いました。(4回開催)

【研究会の構成】(敬称略)

| | |
|-----|-------------------------------|
| 委員長 | 大西 隆 (一財) 国土計画協会会長、東京大学名誉教授) |
| 委員 | 小野 悠 (豊橋技術科学大学准教授) |
| | 瀬田史彦 (東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻准教授) |
| | 田中 徹 ((一財) 不動産適正取引推進機構常務理事) |
| | 広井良典 (京都大学名誉教授) |
| | 藤沢久美 ((株) 国際社会経済研究所理事長) |
| | 山崎 朗 (中央大学経済学部教授) |
| | 小善真司 ((一財) 国土計画協会専務理事) |

(2) 労働供給制約社会における国土計画・地域計画のあり方に関する調査研究会

働き手不足に起因する生活維持サービスの縮小・消滅による国土・地域への影響を調査し、それを踏まえた国土計画・地域計画のあり方について検討する研究会を令和7年7月に設置しました。

令和8年度にとりまとめを行うべく、令和7年度は有識者委員によるプレゼン、意見交換などを経て中間とりまとめを行いました。(5回開催)

【研究会の構成】(敬称略)

| | |
|-----|--|
| 委員長 | 大西 隆 ((一財) 国土計画協会会長、東京大学名誉教授) |
| 委員 | 稲田 浩三 (豊橋市副市長) |
| | 瀬田史彦 (東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻准教授) |
| | 高橋大輔 ((公社) 東三河地域研究センター常務理事) |
| | 都竹淳也 (飛騨市長) |
| | 濱崎真也 (国立市長) |
| | 原口 悠 ((一社) 大牟田未来共創センター代表理事) |
| | 古屋 星斗 ((株) インディードリクルートパートナーズリクルートワークス研究所主任研究員) |
| | 山田 久 (法政大学教授・(株) 日本総合研究所客員研究員) |
| | 小善真司 ((一財) 国土計画協会専務理事) |

(3) 新しい形の国土計画に関する調査研究

(「新たな国土・広域計画研究会」における調査研究)

次代の国土・広域計画を担うと期待される若手の研究者などで構成される研究会(座長: 瀬田史彦 東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻准教授)において、令和5年度に本研究会で取りまとめた「新しい国土計画のあるべき姿に関する検討結果」も踏まえ、訴求性、実効性(指針性)のある国土計画への変革に資するため、委員によるプレゼン、意見交換などを行いました。(4回開催)

(4) 持続的で多様なスマートリージョンの形成に関する調査研究

((公社) 東三河地域研究センターとの共同研究)

リニア中央新幹線整備により変容する、三遠南信地域及び静岡県中部地域(静岡市など)の「新東海地域」を対象とし、地域づくりのあり方や方向性を検討することを目的として研究会(会長:大西隆東京大学名誉教授)を設置し、令和3年度から共同研究を進め、令和5年度にスマートリージョンビジョンの提案をとりまとめました。

令和7年度は同ビジョンのプロジェクト推進のため、関係する自治体、企業へのアンケート調査を行い、圏域の動向調査、個別プロジェクトの検討、圏域の地域データ基盤構築等を行いました。(2回開催)

(5) 国土計画及び地方計画、地域間交流等に関する調査研究

「地域づくり」をテーマにした事例調査等の調査研究を行いました。

(6) 高速道路等の利用推進等に関する調査研究

「高速道路会社事業」をテーマにした調査研究を行いました。

(7) 協会内に開設した「国土政策ライブラリー」に関する業務として、国土政策関係資料の収集、整理、保存を行いました。

2. 普及啓発事業

(1) 地域づくり表彰の実施

「地域づくり表彰」は、創意と工夫を活かした個性的な地域づくりに顕著な功績があった優良な取組みを表彰する制度で、令和7年度の概要は次のとおりです。

1) 主催

国土交通省、全国地域づくり推進協議会、(一財)国土計画協会

2) 応募概要

全国各地から32団体の応募

3) 表彰結果

審査会の審査を経て国土交通大臣賞をはじめ、10団体が表彰されました。

このうち国土交通大臣賞として「MOTレール倶楽部(北海道網走市)」、「塩尻Lab(長野県塩尻市)」、「せとうちみなとマルシェ実行委員会(愛媛県今治市)」の3団体、また国土計画協会会長賞として「白山瀬波の会(石川県白山市)」を表彰しました。

(2) 国づくり・地域づくりシンポジウムの開催

第39回「国づくり・地域づくりシンポジウム」～共に創りつづける清水らしさを求めた美しいみなとまちづくり変革の時代 新たな価値創造 共に創ろう清水景観みなとまち～を次のとおり開催しました。

- ① 主催 清水港・みなと色彩計画推進協議会、(一財)国土計画協会
- ② 開催日 令和8年2月26日(木)
- ③ 開催地 静岡県静岡市内

(3) 国土形成計画に関する講演会の開催

「人口減少・持続可能社会のデザイン」をテーマにした講演会を動画配信方式で開催しました。

【講師】 広井良典氏（京都大学名誉教授）

3. 地域の取組に対する支援事業

(1) 高速道路利用・観光・地域連携推進プラン支援事業

高速道路等を利用した地域連携推進による地域活性化や観光振興に関する地域の取組み等を支援する標記事業を実施しました。

1) 令和7年度支援事業

令和4年度、令和5年度、令和6年度に支援を決定した8団体に対する継続支援を行いました。

【令和4年度支援決定団体】

① 一般社団法人東松山市観光協会（埼玉県東松山市）

関越道と圏央道が交差する交通の要衝、東松山・比企地区を中心にマイクロツーリズム、グリーンツーリズムを提供しながら、高速道路利用と地域活性化を図るプラン。

② 一般社団法人長野県観光機構（長野県長野市）

長期滞在の顧客獲得に向け、デジタルトランスフォーメーション(DX)を活用し、豊かな自然を活かしたアクティビティ周遊プランの造成を目指すプラン。

③ 一般社団法人大和飛鳥ニューツーリズム（奈良県高市郡明日香村）

ホームステイ型民泊による体験交流型観光とSDGs課題解決を柱とし、国内外からの教育・研修旅行により「教育旅行の聖地」化を目指すプラン。

【令和5年度支援決定団体】

① 奥入瀬溪流エコツーリズムプロジェクト実行委員会（青森県青森市）

奥入瀬・十和田湖地域の観光資源の価値や魅力の認識率を向上させ、オールシーズン滞在型観光を目指すプラン。

② 一般社団法人日本茜伝承プロジェクト（京都府南丹市）

京都府美山町で日本茜の栽培が行われるようになったことで、「出会う・育てる・学ぶ」をテーマに掲げ、染色文化の復活を図りながら、交流人口の増加を目指すプラン。

③ 一般社団法人佐伯市観光協会（大分県佐伯市）

佐伯市の豊かな浦を100年後までも残していくため「浦100」をテーマに内陸地域との関係にも着目し、来訪者数増加への様々なアクションに取り組むプラン。

【令和6年度支援決定団体】

① 一般社団法人森の京都地域振興社（京都府亀岡市）

手つかずの自然が魅力である「森の京都」エリアを「鮎が住める清流地域」とブランディングし「京都・丹波あゆ街道」とネーミングして、自然と共生するウェルネス観光圏の構築を目指すプラン。

② 一般社団法人平戸観光協会（長崎県平戸市）

高速道路の延伸により、福岡方面からのアクセスが便利になることを捉え、旧平戸藩として繋がりのある松浦地域と連携し、環境問題、温暖化対策、カーボンオフセットを意識した持続可能なエコツーリズムを推進するプラン。

2) 令和7年度の募集及び支援事業の決定

令和8年度から支援する団体については、令和8年1月9日に開催した「高速道路利便増進事業等検討委員会」（委員長：奥野信宏氏（（公財）名古屋まちづくり公社上席顧問名古屋都市センター長））の審査を経て、以下の3団体に決定しました。

【令和7年度支援決定団体】

① 明日香村商工会（奈良県高市郡明日香村）

「通称・明日香法」により約50年に渡って村全域が厳しく景観保全されてきた独自の景観資本を活かし、観光関連事業に関わるスタートアップ人材を育成して、100年後も持続可能な明日香村を目指すプラン。

② 一般社団法人ほの国東三河観光ビューロー（愛知県豊橋市）

中央構造線上に位置する地域の山・川・湖の自然・ジオ資源を活用し、令和7年度末開通予定の三遠南信自動車道 東栄IC～鳳来峡ICを契機に、三遠地区の観光協議会などが連携して観光ブランド創出・周遊促進を目指すプラン。

③ みやぎ蔵王ハーモニー花回廊推進協議会（宮城県柴田郡柴田町）

「ガーデン」と「食」「温泉・ウェルネス」を結びつけ、2市9町に点在する庭園管理者が連携し、広域的・通年型の周遊が可能なガーデンツーリズムの促進と地域の活性化を図るプラン。

3) 支援事業成果報告会の実施

令和7年度に支援事業が終了する団体による成果報告会を令和8年3月17日に実施しました。

4) 支援事業関連書籍の出版

これまでの支援により蓄積された各団体の活動内容を調査し、高速道路等を活用した観光振興、地域活性化の取組みを一層促進するため、有識者による論考や先例となる取組み事例を紹介する「道がむすぶ観光地域づくりの教科書」を令和7年度に引き続き販売しました。

(2) 地域連携推進団体協議会に対する支援事業

協議会（「高速道路利用・観光・地域連携推進プラン」等で支援してきた団体で構成）メンバーの取組みへの更なる支援を次のとおり行いました。

① あぶくまロマンチック街道構想推進協議会（フォトラリー企画開催）

② 西の鯖街道協議会（鯖街道を盛り上げるためのサイクリングを核とした実証実験）

③ （一社）地域発新力研究支援センター（新たな観光スポット創出（観光撮影フレーム設置））

4. 刊行物発行业

(1) 機関誌「人と国土21」の発行

機関誌「人と国土21」（編集協力：国土交通省）を隔月発行しました。

なお、各号の特集企画は次のとおりです。

- 1) 令和 7年 4月号 「新たな水循環基本計画に基づく今後の水循環施策の展開について」
- 2) 令和 7年 6月号 「国土計画協会の最近の取組み」
- 3) 令和 7年 8月号 「地域生活圏～人口減少社会の処方箋 - 「人と国土のリデザイン」～
- 4) 令和 7年10月号 「半島振興法の延長・拡充」
- 5) 令和 7年12月号 「人口減少に適應した国土の利用・管理について」
- 6) 令和 8年 2月号 「労働供給制約社会における国土計画・地域計画のあり方」

(2) 国土利用計画法関連として「国土利用計画法啓発のための広報リーフレット」等の発行、販売を実施しました。

5. 受託事業

国土交通省が実施する「地域生活圏形成リーディング事業（調査業務）」の委託を受け、以下の業務を行いました。

(1) 事業の運用

- 1) 公募・審査・選定（3回・国土交通省の補助業務）
- 2) 実施管理

公募・審査・選定の結果、国土交通省から採択された17団体に対し、以下の業務を行いました。

- ① 事業を円滑に進めるための「事業実施の手引き」の作成及び「ポータルサイト」の構築・運用
- ② 事業進捗確認等のための「定例会」の実施（3回）
- ③ 各団体が実施期間中に支出した経費精算業務及び支援額の確定・支払い

(2) 事業の結果の整理・横展開

各団体から提出を受けた取組の成果や課題等を整理するとともに、取組の評価・分析を行った上で、事例集を含むガイドラインを作成し、都道府県及び市町村や民間事業者等に横展開を図るための資料等を作成しました。

(3) 事業の普及啓発

1) シンポジウムの開催

- ① テーマ：【Re-Design LOCAL】“暮らし”から逆算する新しい地域のカタチ
- ② 日時： 令和8年3月25日（水）16:00～18:00
- ③ 形式： 対面・オンライン同時開催（無料・会場定員150名）
- ④ 場所： TODAホール&カンファレンス東京 ホールB

2) 協会機関誌「人と国土21」における本事業の紹介（令和8年8月号予定）

6. 評議員会・理事会の開催

(1) 評議員会の開催

令和7年度の評議員会の開催状況は次のとおりです。

1) 第116回評議員会（定時）

① 日時・場所 令和7年6月25日（水）・（一財）国土計画協会会議室

② 議案等

【議決事項】

第1号議案 令和6年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）について

【報告事項】

1. 評議員1名の辞任について
2. 令和6年度事業報告について
3. 令和6年度公益目的支出計画実施報告書について
4. 令和7年度事業計画について
5. 令和7年度収支予算について

2) 第117回評議員会（臨時）

① 日時・場所 令和7年9月19日（金）

※一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第194条第1項及び
定款第21条第1項に基づくみなし決議

② 議案等

【議決事項】

第1号議案 理事1名の辞任に伴う理事1名の補欠選任について

(2) 理事会の開催

令和7年度の理事会の開催状況は次のとおりです。

1) 第199回理事会（通常）

① 日時・場所 令和7年5月29日（木）・（一財）国土計画協会会議室

② 議案等

【議決事項】

第1号議案 令和6年度事業報告等について

第2号議案 令和6年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）等について

第3号議案 令和6年度公益目的支出計画実施報告書について

第4号議案 第116回評議員会（定時）の招集の決定について

第5号議案 令和7年度変更収支予算について

【報告事項】

代表理事（会長、理事長）及び業務執行理事（専務理事）の業務報告について

2) 第200回理事会（臨時）

① 日時・場所 令和7年9月8日（月）

※一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において
準用する第96条及び定款第38条第1項に基づくみなし決議

② 議案等

【議決事項】

第1号議案 評議員会の決議の省略についての決定

第2号議案 理事1名の辞任に伴う理事1名の補欠選任について

3) 第201回理事会（臨時）

① 日時・場所 令和7年10月2日（木）・（一財）国土計画協会会議室

② 議案等

【議決事項】

第1号議案 専務理事の選定について

4) 第202回理事会（通常）

① 日時・場所 令和8年3月31日（火）・（一財）国土計画協会会議室

② 議案等

【議決事項】

第1号議案 令和8年度事業計画について

第2号議案 令和8年度収支予算について

【報告事項】

代表理事（会長、理事長）及び業務執行理事（専務理事）の業務報告について

7. 会員の状況

| | | |
|----------|------|--------------|
| (1) 普通会員 | 30会員 | (令和6年度：30会員) |
| (2) 賛助会員 | 23会員 | (令和6年度：24会員) |
| (3) 個人会員 | 4会員 | (令和6年度：5会員) |
| (4) 合計 | 57会員 | (令和6年度：59会員) |

8. 情報公開

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」並びに「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」に基づき、計算書類等をホームページにて情報公開しました。

9. 外部監査の実施

太陽有限責任監査法人による監査を受け、適正との評価を受けました。